

どのような未来を目指すための事業か

土砂災害リスクを軽減するため

地元の声

- ・大雨の時は山が崩れるのではないかと不安に思っている。(近隣住民)
- ・土砂災害が怖いので工事をしてくれるのを待っている。(近隣住民)

擁壁をつくれます



事業の概要

- 事業箇所: 南牧村檜沢
- 事業内容: 擁壁工 L=158m
- 事業期間: 令和元年度～

事業前

- ◆ 斜面が急であるため、大雨等でがけ崩れが発生するおそれがあります。



事業前の状況

事業後

- ◆ 擁壁をつくることにより、落石や崩壊土砂を受け止め、がけ崩れによる被害のリスクを軽減します。



事業後のイメージ

事業の進捗状況(令和7年3月末現在)



今、何をしているか

令和7年度は測量及び詳細設計を実施します。



成果を示す項目

実施前

被害を受けるおそれのある人家

5戸

実施後(目標)

0戸

事業のすすみ具合

事業開始



事業完了